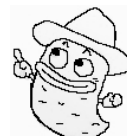


2010年4月1日
第9号

ゆ と び や 湯 戸 飛 夜 い け い け だ よ り



Jinen Joe

発行 西徳山まちづくりの会

記事:

- 今年度の取り組み
- シリーズ「グループ紹介」“湯野・見守り隊”
- みんなで取り組む戸田駅の美化
- 行ってきました研修旅行
- 「人づくり・地域づくりフォーラムin山口」に参加しました
- シリーズ「名所旧跡めぐり」“夜市貝籠五輪塔”
- ストップ温暖化「一村一品」大作戦に参加
- お知らせ

会員募集中

あなたも「西徳山まちづくりの会」で一緒に活動しませんか。会では、常時会員を募集しています。

連絡先;

(0834)63-3770

(神本)まで



楽しかった研修旅行

西徳山まちづくりの会

今年度の取り組み -

私たちのまちづくりの会の1年も4月に始まり、3月に終わります。そこで、毎年4月には総会を開き、その年の活動方針の確認をしたり、予算を決めたりします。その総会が今年は4月10日(土)に行われます。

今年度は、どのような活動に取り組んでいくのでしょうか。総会を前にして、会員より先に読者の皆さんに、こっそり教えてあげましょう。

1. 楽しい会合をやる

まちづくりの会では毎月1日と16日に定例会を行っています。誰でも参加できるように楽しく一人ひとりの思いが伝わるようにします。ワークショップ(グループ活動)、食事をしながらの話し合い、野外での話し合い、時にはお酒の力を借りての話し合いなど、会合の持ち方を工夫します。

2. いけいけフェスタを今年もやる

毎年好評を博しているイベントを今年もやります。戸田駅開設99周年の今年、来年の100周年へ向けての前年祭と位置づけて、みんなで取り組みます。

3. 戸田駅前を賑わいと癒しの共存する空間にしよう
道の駅実証店舗「ゆーとぴや」と共にお互いに助け合いながら、発展していきます。駅前広場の美化・緑化に取り組んで、花のある風景を作ります。

4. 研修もしよう

研修旅行やまちづくりセミナーへの参加、講師を招いての勉強会もします。

5. 西徳山の将来についても考えよう

私たちが住んでいるこの地区の今後のあり方を話し合っ、西徳山新基本構想をまとめます。他にもやることはあると思いますが、あまり欲張ってもできません。とりあえず、私たちは以上のようなことに取り組んでいきます。総会ではこれらのことを提案したいと思っています。そうそう、大事なことを忘れていました。

6. 広報活動しよう

年4回、この「いけいけだより」を発行します。次号は第10号となります。記念号としてカラー刷りを予定しています。

シリーズ「グループ紹介」

湯野・見守り隊



～湯野の子どもの安全を見守る会
(防犯ボランティア)～

平成17年12月6日に文部科学省から全国都道府県に「緊急通知6項目」が出されたのを受けて、湯野では12月11日に発起人会を立ち上げ、会の名称、会員の構成、活動要領などを協議し、会員を一般公募して平成18年2月末に約70人の会員で発足したものです。

活動内容は、児童の登下校時の通学路における安全見守りが主で、その形態は、「出来る人が」「出来る時間に」「出来る場所で」「出来ることをする」として、時間割などの強制はしないことが原則です。その外にも、学校、PTA、及び警察など関係機関と連絡を取り合いながら情報交換を行い、メダカの飼育、花壇作り、三世代交流参観日、学習発表会、運動会その他校外活動などには学校からの要請により積極的に参加しています。

また、通学路の危険箇所の点検を行い改善する活動も行っています。

例えば、草木が生い茂り見通しが悪く、悪者が待ち伏せしそうな場所の改善などです。



見守り隊長の神本さん

一方で、地域のふるさと祭り、老人クラブ会合などのコミュニティ関係の諸行事に児童を招き、地域の人との交流を図るための活動も行っています。

例えば「大平山へ行こう」と呼びかけ、児童、保護者、見守り隊など54人で約2時間歩いたり、「ふるさと探訪」では、地域の昔から言い伝えのある場所などを尋ねて歩いたり等です。

「チョッと気になる“戸田駅ものがたり”」（その3）

「みんなで取り組む戸田駅の美化」



駅の待合室に折々に美しい花を活けてくださるのは、近所に住む戸倉さん。電車の乗降客にやすらぎを与え続けています。花たちは「いってらっしゃい。」「お帰りなさい。」と、まるで声をかけてくれているようです。戸田駅の利用者は知らないうちにどれだけの恩恵をこうむっているのでしょうか。

都会での勤務が多かった一人の会員が、昨年定年



になって帰ってきました。そして彼は勤めていた会社が大好きなので、今も朝早く電車に乗ってその会社に働きに行っています。彼が言いました。「わしゃ、早うから電車に乗って会社に行っちゃうけど、朝早うからほうきとちり取りを持って、戸田駅の前タバコの吸殻やらを掃いちよる人がある。心が洗われるようじゃのう。」と、とても都会での勤務が多かったとは思えない戸田弁で話すではありませんか。一同、その誰だかわからない掃除をする人に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

まちづくりの会は、周南市のクリーンネットワークに登録しているので、市から花の苗を貰います。それを駅周辺の花壇に植えて、花の駅を目指しています。その花たちに水をやってくれるのが会員のKさん。頭が下がります。

このようにいろいろな人が関わって、私たちの街をきれいにしていくというのは、いいものですね。あ・り・が・と・う。

行って来ました研修旅行！！

1月30～31日、大分方面へ視察旅行に行きました。出発時間は6時50分と早く、辺りはまだ暗く寒かったのですが、皆さん、朝早くから元気です。バスを走らせているうちに、日も昇り快晴になってきました。

最初の視察「道の駅・豊前おこしかけ」は、別名「かぼちゃ伝説の里」とも言う名前にちなんで、かぼちゃケーキ・プリン・ソフトクリーム・アイスはオリジナル限定商品です。干椎茸も2袋 1500円ととてもお買い得でした。残念なのは、駐車場が少し狭いように思いました。

2番目の「道の駅・しんよしとみ」は2005年にできた全国でも珍しい史跡一体型の道の駅です。地元で採れた野菜・米・卵を使った手作り弁当が所狭しと並べてあり、その種類の豊富さには驚きました。

次の視察地の城下町杵築は、坂の多い町として知られていて、北台武家屋敷と商人の町とも言われています。凸凹のある「サンドイッチ型城下町」は日本唯一だそうです。

2日目は、あいにくの雨で、足元の悪い中、小鹿田焼に向かいました。小鹿田焼は、平成7年に国の重



杵築の街並み

要無形文化財保持団体の特定を受けました。永い歴史と伝統を守りながら、小鹿田焼は10軒の窯元がじっくりと窯の火を守ってきております。模様にもすごく特徴があり、今まで見てきた焼き物とは少し変わっているように思いました。まるで、蛇の模様のようなのです。

「元気の駅・日田天領水の里」の目玉はバイキング。地元の野菜・食材をたっぷり使用した手作り料理の種類が多さ、60種類以上はあるそうです。ビックリ！！九州各県の焼酎・お酒は1,000種類、逸品揃いで買うのに迷ってしまう程でした。次回行った折には、また違う銘柄を買って帰りたいと思いました。

鳥栖アウトレットでは、時間の都合上わずか1時間半の滞在でゆっくりと見ることが出来なかったのではないのでしょうか？もう少し時間に余裕があればよかったように思われます。

楽しい時間もあっという間に過ぎ、定刻にバスは戸田駅に到着しました。皆様と楽しいひと時を過ごし、思い出に残る旅行になりました。

皆様 お疲れ様！お世話になりました。

K.T記者



所狭しと並んだ弁当

「人づくり・地域づくりフォーラムin山口」に参加しました

2月13日に山口県主催の研修会へ数名が参加しました。とても内容の濃いもので、参加した女性の一人は「事例発表で、とても参考になった。今度は是非隠岐の島へ行ってみんなやあいけん」と口角泡を飛ばして、興奮してしゃべりまくっていました。



西徳山まちづくりの会

編集後記

「原始、女性は実に太陽であった。」平塚らいてうが青鞥社を結成し、女性解放を高らかに歌い上げたのが1911年で今から99年前のことです。これまでの間に実にたくさんの出来事がありました。

1911年という、明治44年。第一次世界大戦の3年前。とこのように考えるとほるか昔のような気がします。が、私たちの活動は15年間続いていて、そのおよそ15%もの長きに渡っているのです。そう思うと、99年なんかあっという間と思われなくもありません。

西徳山まちづくりの会では、平塚らいてう顔負けの女性があまた跋扈していて、幅を利かせています。その女性たちが私たちの会を引っ張ってきたといっても過言ではないでしょう。今では、男性開放を叫びたいくらい。

私たちの活動の拠点である戸田駅ができたのも1911年のことです。

来年は創設100周年。

編集長 神本康雅

発行責任者

会長 酒井昭子

広報部長 石田真理子

西徳山まちづくりの会

ホームページ URL:

www.nishi-

tokuyama.gn.to

シリーズ「名所・旧跡めぐり」

やじかいごもり

夜市貝籠 五輪塔

現時点では山口県内で最古と言われている「五輪塔」があります。塔に刻まれているのが「1281年」ですので、鎌倉時代となります。また、この場所には、鎌倉時代から室町時代にかけての造立と思われる合計10基の五輪塔があり、先人達の残したそれぞれの生活や民間信仰を想像し、ふるさと再発見ができそうです。では、「五輪塔」がどのようなものかという、方形の地輪・球形



の水輪・三角の火輪・半球形の風輪・団形の空輪から構成されていて、この地水火風空は物質構成の要素を示しているそうです。形態や銘文から、死者の供養が目的であったと考えられ、本来の意味である本尊供養から次第に墓塔化していった過程の実例といえそうです。

ストップ温暖化「一村一品」大作戦に参加

2月13日(土)、14日(日)に環境省の主催で東京都ニューピアホールにおいて開催されました。47都道府県から集まった地域発のCO2削減アイデアを共有しあうプロジェクトで、全国にエコなアイデアを発信することで、低炭素な社会を旗印に3年目を迎える今回は、全国から1,394件もの取り組みから、47のエコアイデアが選ばれました。山口県代表として出場した周南市西部道の駅実証店舗運営協議会は、自然生(じねんじょう山芋)が兆す私達の未来と題して、特産の自然生グリーンカーテンの活動を発表し、**審査員特別賞**「おいしい生物多様性賞」をいただきました。13日のプレゼンテーションは学校や企業そして地域団体でどの発表もアイデアに溢れ、すばらしいものでした。私達の活動に多くのヒントと元気を頂くことができました。ただ残念なことは、この大会は今年が最後だということです。(昭ちゃん記)

お知らせ

西徳山まちづくりの会 定期総会

4月10日(土)15:00から湯野の「げんき村」で開催

全体会

原則として毎月1日および16日の19:30から夜市公民館で開催します。興味のある方は遠慮なくご参加ください。